

米沢興讓館高校SSH通信

スーパーサイエンスハイスクール

今号は、サイエンスイノベーターの育成を目標に、山形大学城戸淳二教授を塾長とした城戸塾のH28年度修了式と、今年度から名称が変更されたイノベーター育成塾のH29年度入塾式、および、これらの活動の様子と成果についてご紹介します。

平成28年度 城戸淳二塾修了式 及び 平成29年度 イノベーター育成塾入塾式



3年生には城戸教授より修了証書が授与されました。また、2年生の代表が宣誓を行い、入塾が許可されました。

城戸淳二塾修了式を終えて
3年生CSS男子部員
私たちがコア・スーパーサイエンスクラブは、5月31日に行われた城戸淳二塾修了式に出席してきました。今年度から塾の名前が「イノベーター育成塾」になるので、城戸淳二塾の塾生は私たち3年生が最後となります。昨年6月から12月にかけて行った研究を、英語でパワーポイントを用いて発表するのが主な活動でした。また、数回にわたって城戸先生自らが行って下さった城戸ゼミでは、プレゼン能力の基礎を学びました。本校の生徒でなければ体験できない素晴らしい経験をさせていただきました。活動は終了となりましたが、ここで培ったいろいろな力をこれからの人生で活かす時が必ず来るので、1人の科学者として、歩みを止めず、更に成長していきたいと思えます。最後に、このような機会を設けて下さった多くの方々に深く感謝致します。



第1回のイノベーター育成塾では、スライドを作り1人ずつ城戸先生に自己紹介をしました。自己紹介では好きなものや地元の紹介、この塾で研究したいことなどを伝えました。相手の記憶に残るような発表にすることを与えられた時間内に精いっぱいのことをするなど、発表をする上で大事なことを学びました。自分は部活で1年生から3Dプリンターを使った活動を行ってきました。この塾でも3Dプリンターを使った研究をしていきたいと考えています。他では出来ない貴重な体験をさせていただくので、この活動を通して多くのことを学んでいきたいです。これからの体験に緊張や不安を感じますが、楽しみでもありません。この体験を無駄にしないように全力で取り組みたいです。

これからの研究活動に向けて
2年生CSS男子部員
第1回のイノベーター育成塾では、スライドを作り1人ずつ城戸先生に自己紹介をしました。自己紹介では好きなものや地元の紹介、この塾で研究したいことなどを伝えました。相手の記憶に残るような発表にすることを与えられた時間内に精いっぱいのことをするなど、発表をする上で大事なことを学びました。自分は部活で1年生から3Dプリンターを使った活動を行ってきました。この塾でも3Dプリンターを使った研究をしていきたいと考えています。他では出来ない貴重な体験をさせていただくので、この活動を通して多くのことを学んでいきたいです。これからの体験に緊張や不安を感じますが、楽しみでもありません。この体験を無駄にしないように全力で取り組みたいです。



欧州誌に載って思ったこと
3年生CSS男子部員
私はこのたび欧州誌に、山形大学工学部の城戸塾を含めた活動を掲載させていただきました。私は城戸塾の活動として山形大学工学部に通い、毎週研究を行ってきました。研究はなかなか思い通りに進まず大変な時もありました。そんな時に大学の先生と一緒に考えることなどで解決できました。そして、わからなかったことがわかって行く楽しさを知ることができました。その成果として論文が掲載されたことをとても嬉しく、誇りに思います。将来、自分が研究する時にもこの経験を生かして、より周囲の人々や世界に貢献できるようになりたいです。

077

山形県立米沢興讓館高等学校SSH事務局

URL <http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/> Email yonekojo@pref-yamagata.ed.jp
〒992-1443 山形県米沢市大字笹野1101番地 Tel 0238-38-4741 (代表)

